

## 第8回子ども総合計画審議会(需要に対する確保策(供給方法)について)

		5年目(平成31年度)			供給の確保・今後について	供給の確保・今後について
		1号	2号	3号		
①量の見込み	必要利用定員総数	707	747	715		
②確保の内容	教育・保育施設 (認定こども園、幼稚園、保育園)	1,847	759	659		
	地域型保育事業 (小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育)	0	0	0		
②-①		1,140	12	△ 56		

## 第8回子ども総合計画審議会(需要に対する確保策(供給方法)について)

次世代育成計画に記載	26年度目標	事業内容	内容	5年目 (平成31年度)	今後の供給方法について
○	継続実施	地域子育て支援拠点事業	①量の見込み(人回)	3,309	
			②確保の内容(人回)	17,482	
			②-①	14,173	
			施設数		
		妊婦健康診査	①量の見込み	589	
			②確保の内容		
			②-①		
○	1か所定員2名 1か所定員3名	子育て短期支援事業 (ショートステイ&トワイライトステイ)	①量の見込み(人日)	55	
			②確保の内容(人日)	1,440	
			②-①	1,385	
			施設数		
○	1ヶ所	ファミリー・サポート・センター事業	①量の見込み(人日)	2,932	
			②確保の内容(人日)	2,105	
			②-①	△ 827	
			施設数		
○	3か所定員19名	一時預かり事業	①量の見込み(人日)	4,593	
			②確保の内容(人日)	4,080	
			②-①	△ 513	
			施設数		
○	11園見込数200名	延長保育事業	①量の見込み	913	
			②確保の内容	1,169	
			②-①	256	
			施設数	12	
○	2園定員8名	病児保育事業	①量の見込み	960	
			②供給予定	1,464	
			②-①	504	
			施設数		
		放課後児童クラブ(低学年)	①量の見込み	502	
			②確保の内容	475	
			②-①	△ 27	
			施設数		
		放課後児童クラブ(高学年)	①量の見込み	269	
			②確保の内容	10	
			②-①	△ 259	
			施設数		

## 第8回子ども総合計画審議会(需要に対する確保策(供給方法)について)

次世代育成計画に記載	26年度目標	事業内容	1年目 (平成27年度)	今後の供給方法について
		利用者支援事業	保育コンシェルジュなどの導入及び活用	
		乳児家庭全戸訪問事業	すべての出生後3・4か月の乳児に対して、訪問検診をおこなっている。受診率98%	
		養育支援訪問事業 子どもを守る地域ネットワーク 機能強化事業	養育支援が必要な家庭に対して適切な養育の実施を確保する事業要保護児童対策協議会の専門機関やネットワーク機関の連携強化を図る取り組みを実施する事業	
		実費徴収に係る補足給付を行う事業	経済的理由によって就学が困難な児童に対してすべて補っている	
		多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業		
○	1園定員20名	休日保育		
		発達支援事業	平成25年度より開始	